

『「竹島問題」100問100答』以後と韓国側の動向について 2014.9.15 (隠岐の島町)

下條正男

1. 『「竹島問題」100問100答』に対する韓国側からの批判

(1) 慶尚北道独島史料研究会

『「竹島問題100問100答」に対する批判』

金柄烈・柳美林等

(2) 嶺南大学校独島研究所

『独島研究』16号 (2014.06.30)

【研究】

① 『竹島問題100問100答』の「竹島渡海禁止令」と「太政官指令」批判

—日本の固有領土論は成立するのか?— ソン・フィヨン

② 『竹島問題100問100答』を通じて見る日本の独島領有権主張と限界

クァク・ジノ

(3) 東北アジア歴史財団

『領土海洋研究』Vol.7. Summer2014

① 『「竹島問題100問100答」に対する批判的検討、そして我々の対応』

金柄烈・柳美林

2. 『「竹島問題」100問100答』に対する韓国側の反応と特徴

(1) 文献批判の欠如と未熟な史料操作

(2) 荒唐無稽で恣意的な文献解釈

(3) 反論のための反論、論点のすり替え。問題とされているのは韓国側の主張と論拠。

(4) 見えてきた韓国側の限界

3. 韓国側の動向

(1) 9月12日、国民大学にて学術大会「韓中日3国間の葛藤を越え協力に向けて」

国民大学日本研究所、中国人民社会研究所共催 (「東北アジア歴史財団」)

(2) 『韓日交渉50年の再照明Ⅲ』(2014.06.30.刊行)

(3) 村山富市元首相招請専門家討論会 (2014.08.20)

① 鳩山由紀夫元首相「東アジア共同体」

(4) 上古史研究

(5) 間島問題

① 訳注『統監府臨時間島派出書紀要』(2014.02.04 刊行)

(6) 『東アジアの領土問題と独島』(2014.04.22.刊行)